

the most beautiful  
villages  
in japan

南木曾町は  
「日本で最も美しい村」  
連合に加盟しています。



JAPAN HERITAGE  
日本遺産

# 妻籠宿

「重要伝統的建造物群保存地区」つまごしゆく

## 人、物、思いを運ぶ歴史空間

中山道六十九次のうち江戸から数えて四十二番目となる妻籠宿は、中山道と伊那街道が交差する交通の要衝として古くから賑わいをみせていました。歴史の面影を色濃く残しながら、今も人々が暮らしを営む宿場町です。古き良い物を大切にすると人々の思いが、訪れる人に癒しと感動を与える壮大な歴史空間を創り出しているのです。



一石立場茶屋



脇本陣奥谷 (国指定重要文化財)



妻籠宿本陣



文化文政風俗絵巻之行列

# 妻籠宿 みどころマップ

かつて中山道木曾十一宿の一つとして栄えた宿場町、出梁造りや卯建を用いた伝統的建造物が軒を連ねています。宿場は街道から見る緑深い山々と一体をなして、広大な歴史的風致を味わうことができます。

妻籠宿は、伝統的建造物二二三件、田畑や樹木、岩など環境物件十三件が存在し、国指定の特定物件として、全てが歴史を語る文化財となっています。

また、実際に人が住み生活することで、地域特有の民俗が醸し出され、テーマパークにはない情緒が生まれているのです。

1 こいねわ 鯉岩  
大きな鯉の形をした岩で中山道三名石の一つでしたが、明治24年の濃尾大地震で、形がなくなってしまいました。

2 くまがけいげじゅうたく 熊谷家住宅  
19世紀初頭に建てられた長屋の一部。左右の半分ずつが一軒の家として使用されていました。

3 こうさつば 高札場  
今日でいう「官報掲示板」で、幕府が庶民に対し、禁制や法度等を示したものです。

4 すいしゃごや 水車小屋  
つまごしゅくふれあいかん 妻籠宿ふれあい館  
無料休憩所(イベント会場)

5 つまごしゅくほんじん 妻籠宿本陣(南木曾町博物館)  
妻籠宿本陣には鳥崎氏が任命され、明治に至るまで本陣、庄屋を兼ね務めました。鳥崎藤村の母の生家で、次兄広助が養子にきています。平成7年4月に復元されました。



1 こいねわ 鯉岩  
大きな鯉の形をした岩で中山道三名石の一つでしたが、明治24年の濃尾大地震で、形がなくなってしまいました。



2 くまがけいげじゅうたく 熊谷家住宅  
19世紀初頭に建てられた長屋の一部。左右の半分ずつが一軒の家として使用されていました。



3 こうさつば 高札場  
今日でいう「官報掲示板」で、幕府が庶民に対し、禁制や法度等を示したものです。

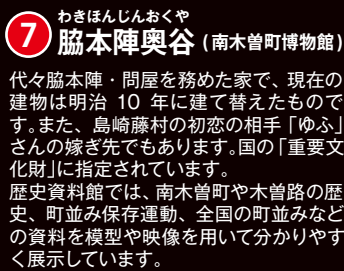


4 すいしゃごや 水車小屋  
つまごしゅくふれあいかん 妻籠宿ふれあい館  
無料休憩所(イベント会場)

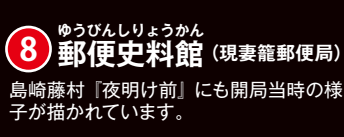
5 つまごしゅくほんじん 妻籠宿本陣(南木曾町博物館)  
妻籠宿本陣には鳥崎氏が任命され、明治に至るまで本陣、庄屋を兼ね務めました。鳥崎藤村の母の生家で、次兄広助が養子にきています。平成7年4月に復元されました。



10 こうとくじ 光徳寺  
石垣を築き、白壁をめぐらせた気品ある寺で、明応9年(1500年)に開山されたと言われています。



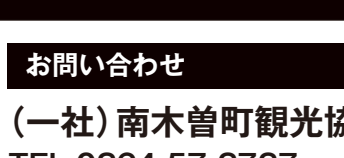
11 えんめいじぞう 延命地蔵  
文化10年(1813年)、光徳寺住職・中外和尚が、地藏尊像の浮かび上がった岩を蘭川(あららぎがわ)から運んできて安置したものです。



12 しもさがや 下嵯峨屋  
当初、長屋であったものです。妻籠宿における庶民の住居を代表する形式をとどめています。



13 てらしたのまちなみ 寺下の町並み  
最初に保存事業が行われた寺下地区は、妻籠宿の保存の原点とも言うべき町並みです。



14 かみさがや 上嵯峨屋  
昭和44年の解体復元によって18世紀中期の木質宿(きちんやど)であることがわかりました。



15 ふじはらげじゅうたく 藤原家住宅  
17世紀半ばの古い建築で長野県宝に指定されています。

16 すいしゃ 水車  
江戸中期の茶屋

17 いちこくちたてばちや 一石栃立場茶屋  
無料休憩所



【凡例】

- 中山道
- バス停
- 駐車場
- お手洗い
- コインロッカー

お問い合わせ  
**(一社) 南木曾町観光協会**  
TEL 0264-57-2727  
〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻 2196-1  
FAX 0264-57-4036 E-mail nagiso@ju.kiso.ne.jp

**妻籠観光協会** TEL 0264-57-3123  
〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻 2196-1  
FAX 0264-57-4036

**南木曾町教育委員会 文化財町並係**  
TEL 0264-57-3335  
〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻 52-4  
FAX 0264-57-2285

【妻籠宿案内人のお問い合わせ】  
公益財団法人 **妻籠を愛する会**  
TEL/FAX 0264-57-3513  
〒399-5302 長野県木曾郡南木曾町吾妻 2159-2

南木曾町へのアクセス	JR東海利用	中央本線南木曾駅から 徒歩約40分 タクシー約10分
	自動車利用	バス・マイクロは第1駐車場をご利用ください 《名古屋方面から》中央自動車道 中津川ICから国道19号経由 約45分 《東京・松本方面から》中央自動車道 塩尻ICから国道19号経由 約90分 中央自動車道 飯田山本ICから国道256号線経由 約45分

